

発行責任者	病院長	岡野友宏
編集責任者	広報委員長	山本松男
	本号編集担当	山本松男

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151

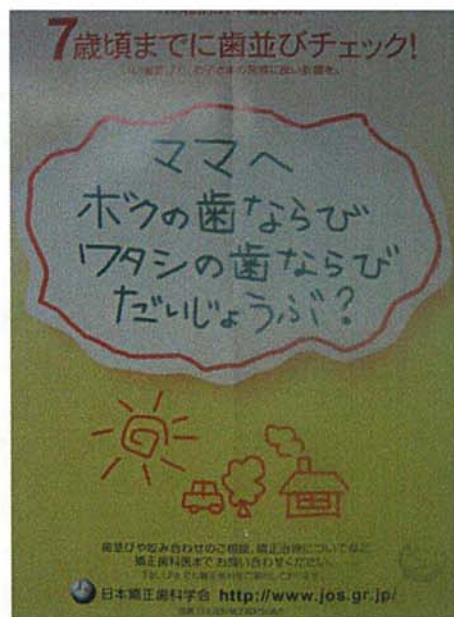
ホームページ: <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

## お口の健康コラム 「歯並びの治療は何歳から？」

歯科矯正学教室 中納 治久

症状によって、治療開始時期は違います。歯並びが気になった時点で、なるべく早く矯正専門医に相談してください。日本矯正歯科学会では、歯並びやかみ合わせの相談を「7歳頃までに歯並びチェック！」というスローガンを掲げ、早期予防・治療の重要性を説いています（右図）。

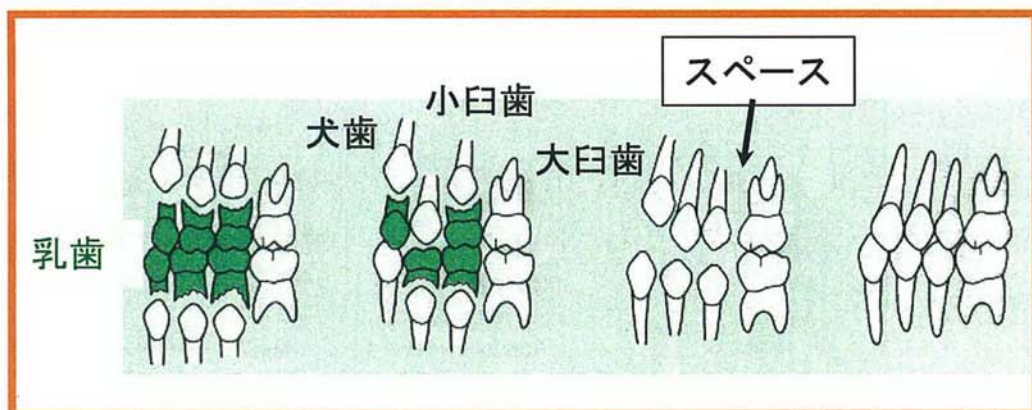
不正咬合には、上顎前突（出っ歯）、開咬、下顎前突（受け口）、叢生（八重歯・乱杭歯）、などがあります。上の歯が前に出ている咬み合わせを上顎前突（出っ歯）、奥歯で咬んでいても前歯が咬みあわないものを開咬といいます。歯が出ていると、前歯を折ったり、口を閉じにくいいため口呼吸の原因になったりします。上顎前突や開咬の原因は様々ですが、3歳以降の指しゃぶりやおしゃぶりの常用、舌を出す癖が切っ掛けになることがあります。この場合、少しでも早く相談に来て頂き、癖を予防することから始めましょう。また、下の歯が上の歯より前に



出ている咬み合わせを下顎前突（受け口）といいます。受け口の方は、食べ物を咬みにくだけでなく、喋りにくい場合もあります。下顎前突には、歯性（歯だけの問題）のものと、しゃくれ顔の骨格性（骨の成長に異常がある場合）のものがあります。骨格性の場合、歯の矯正治療だけでなく、成長期に顎の成長誘導（顎の矯正）も行います。叢生とは、歯が重なっており凸凹になっている状態をいいます（八重歯・乱杭歯）。叢生の場合、歯みがきが行き届かず汚れが残りやすくなり、虫歯や歯周病になりやすく、健康な歯の寿命を短くしてしまいます。

保護者の方からお子さんの歯並びについて質問をいただく頃は、多くの場合お子さんのお口には乳歯が萌えています。乳歯は永久歯と萌えかわるので、虫歯になってもかまわないと思ってい

ませんか？ 永久歯（6歳臼歯）は、乳歯の下から萌えてきます（右図）。永久歯には、スペースがあると前に移動してくる性質があるため、乳歯は永久歯がちゃんとした位置に萌え揃うためにとっても大切です。





以上より、何歳からでも矯正治療は出来ますが、早期予防・治療が重要です。早めに相談に行ったからといって、治療を開始する訳ではありません。適正な治療開始時期を専門医が判断します。「相談は早く、治療は適正な時期で」行いますので、安心して下さい。出来るだけ長く健康なご自身の歯でいられるように、綺麗な歯並びでいきましょう。

## 歯科病院院長表彰 職員サービス向上の励み

歯科病院広報委員長 山本松男

平成19年3月28日に、歯科病院職員の日頃の取り組みを評価し、病院長表彰を行いました。表彰理由として、地域歯科医療連携貢献、診療及び臨床実習への貢献、院内救急講習会への取り組みなどです。以下、受表彰者名。菅沼岳史（歯科補綴科）・羽鳥仁志（顎口腔疾患制御外科）・船津敬弘（小児成育歯科）・片岡竜太（顎口腔疾患制御外科）・中納治久（歯科矯正科）・内田圭一郎（高齢者歯科）・五島衣子（歯科麻酔科）（敬称略）。



## 昭和大学歯科病院によせられた患者さまの声

管理課長 志賀 耕二

ご意見・ご要望	回答・改善等
○口腔外科受付の対応に問題があるように思えます。	●当院では、職員を対象とし「接客マナー」に関する講演会を適時開催し、教育を行っております。なお一層、接客マナーに対する職員教育を推進したいと考えております。
○売店にキシリトールガムの種類を増やして欲しい。	●歯科専用キシリトールガムには多数の種類があり、販売スペースや商品構成の都合上、商品を限定販売させていただいております。患者様のニーズに呼応した商品構成を検討致します。
○入院中に感じたことですが、床・トイレ等が汚い。清掃員の方の私語が多いように感じました。	●老朽化に伴い床面の汚れが目立っています。特別清掃・床張替等検討致します。私語については、厳重に注意を致しました。
○1階水飲み場でうがいをしていました。歯みがきコーナーを知らない方が多いのでは。	●早速、水飲み機に分かりやすく「うがい禁止」の表示を行いました。水飲み機の水は清潔です。歯みがきコーナーのサインを6ヶ所設けていますが、再度検討致します。